

WHAT IS

SCU学生宣伝部

「おすし」?

「おすし」とは、札幌市立大学の広報活動を行う学生団体の愛称です。昨年までは「学生広報委員会」の名前で活動をしていましたが、もっと親しみやすい名前にしよという意見から、「SCU学生宣伝部おすし」という団体名になりました。

おすし MEMBER



高野めさば



林とびっこ



来田あわび



曾我漬けサーモン



榎えんがわ



小高納豆巻き



河田サーモン



原田いくら



田川カリフォルニアロール

わたしたちが活動しています!

名前の元ネタ・由来は?

広報委員の学生で案を募ったところ、「SCUSI SCU学生宣伝部 おすし」はどうだろうかという声があがりました。「SCUSI」の意味は「Sapporo City University Spreads Information.」=「札幌市立大学が情報を広める」という英文の頭文字をとったものです。個性豊かなメンバーが豊富な「ネタ」を元に情報を広めていく……そんな意味もあるのかなとか。

どんな活動をしているの?

月に一度の教員・職員とのミーティングだけではなく、プロジェクトの進行に合わせて学生のみでミーティングを行い、オープンキャンパス・大学祭の新聞広告のデザイン制作や、ラジオ収録への参加、大学案内の記事作成など、多彩な活動を行っています。定期的にTumblrによる学生ブログも更新していますので、ぜひご覧ください!また、今年度から新たな試みとしてInstagramを開設します!より気軽にアクセスできるようになり、SCUについて知る機会が増えます!ぜひこちらものぞいてみてください!

取り組み一例 01

札幌市立大学オリジナルステッカーの学内公募を運営



取り組み一例 02

卒業展と大学の新聞広告を制作



取り組み一例 03

大学案内パンフレットの掲載記事を企画



SNSもチェックしてね!



札幌市立大学(SCU)の学生による“今”を伝えるマガジン

SCUZINE

No.1 2021.9

エスシーユージン

TAKE FREE

- SCUで出会った2人 02
- SCU生 1DAY REPORT 04
- 先生!今どんなコトやっていますか? ... 05
- 部活・サークル・同好会 06

コロナ禍のコロナのナカ

発行/札幌市立大学 https://www.scu.ac.jp TEL:011-592-2346 企画・編集・撮影/SCU学生宣伝部おすし 株式会社須田製版 制作・印刷/株式会社須田製版

SCUで 出会った2人

Meet at SCU

コロナ禍という状況で登校日数が激減した2021年度。札幌市立大学(SCU)ではインターネット授業を積極的に活用し、人の繋がり是对面だけでなくオンライン上でも活発になっています。そんな、以前とは異なるシチュエーションでの教員や学生の出会い、親交の深まりを知るべく取材をしました。



出会った2人
デザイン学部1年
高山 兼伸さん(左)
×
看護学部1年
成田 生隆さん(右)

す。似てないところは、コミュカと、あと顔面偏差値です!(笑)
高山:なるようにならって考え方は似ていると思います。筆舌に尽くしがたい展開になると最初は焦りますが、気付いたらお互い「ま、大丈夫っしょ」って笑っていますね。

相手から影響を受けたところは?

高山:歌を上手になりたいと思うようになりました!生隆は歌手並みなので、清水翔太かと思いました。あと、甘え方が上手です(笑)
成田:甘えたことないし!兼伸はとてもポジティブシンキングなので、いつも楽しそうだから、羨ましいです。

相手に伝えたいことは?

高山:看護とデザインで進む道は違うけどこれからも高め合っていきましょう!
成田:良いこと言いますね(笑)。もちろん!これからもよろしくお祈りします。

出会ったきっかけは?

成田:対面授業が制限され、クラスメイトとほとんど交流が持てずにいました。それで、クラスメイトよりもむしろスタートアップ演習や英語のオンライン授業で被るメンバーと自然と交流ができました。

ちょっと人見知りですが、兼伸はめちゃくちゃノリがよくて、助かりました。もうそこから一気に打ち解けました。

2人はどんな関係?

高山:めちゃめちゃ仲のいい友達っていうより、なんだから。

成田:んもお、恋人レベル♡

似ているところと違うところは?

成田:運動が大好きなところと、あと幼少期過ごした街が同じだからそういう話もでき



出会った2人
デザイン学部2年
鹿内 ひかるさん
×
デザイン学部 教員
石田 勝也先生

出会ったきっかけは?

石田:「時間表現理論1」の授業で紹介した南区主催のプロジェクトに参加してくれたことです。

鹿内:映像を勉強したいと思って大学に入ったのですが、コロナ禍で全く映像制作に携われず、どうにか映像をやっている人と繋がりたいと思っていました。そんな時、石田先生が映像作品をつくったり、そのような講義を担当していることを知って、関わったことはなかったのですが「映像の勉強がしたい」という趣旨のメールを送ってみました。

2人はどんな関係?

石田:教員と学生です。
鹿内:先生と学生です。でも大学の先生の中では一番話しやすいので勝手にお友達寄りの先生だと思っています。すみません(笑)

似ているところと違うところは?

石田:いろいろなものに対して興味があるところは、若い頃の自分も持っていたかなと思います。鹿内さんだけでなく今の学生みんな、将来に対して過度に不安がる傾向があるけど、それはあまりなかったかも。未来は無数の可能性がありますから、もっと自信を持っていいと思います。

鹿内:いつもニコニコしていることと、暑さとかちょっとしたことに対する口の悪さです(笑)。似ていないところは、私は割とせっかちなのですが、先生は結構のんびりなイメージです(笑)

相手から影響を受けたところは?

石田:コロナがあって学校に来られないことが、学生のみんなとの接点を格段に少なくしている感もあるので、影響を受ける出来事が少なくなっていることが今一番問題だなと思います。ただ、そのような状況下でも、アクションを起こしてくれる鹿内さんたちを心強く感じています。

鹿内:作品をつくることに生き急がなくてもいいかなと思うようになりました。以前は「ポートフォリオや今後のためにもっと映像作品を撮らなければいけない」とは思っているけど、撮りたいものも参加したいコンペもない。何をつくればいいかわからない」と悩んでいたのですが、石田先生に「今はやりたいことや見たいものをたくさん経験して吸収する時期にしたらどう?そうしたら、そのうちやりたいものも出てくるんじゃない」と言われすぐ納得しました。せっかちな私には立ち止まることも大事だと気付かされました。

相手に伝えたいことは?

石田:コロナ禍で思うように動けない日々ですが、できる限り学校以外のいろいろなことにチャレンジしたり、たくさんの本を読んだりしてほしいです。世界は自分が見えているものよりずっと広いですから。

鹿内:まだまだいっぱいお世話になると思うので、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがよろしくお祈りいたします!もっと色々お話をしたいです!

出会った2人
デザイン学部4年
中茂 祐貴さん
×
デザイン学部4年
柗 明日花さん



出会ったきっかけは?

中茂:演劇部デンコラの部活動体験会が初めて会った日ですね。

柗:演劇部で代表・副代表として活動していました。

似ているところと違うところは?

柗:価値観とか概念の話をするのがお互い好きじゃないかと思います!

中茂:似ていないところは、行動力ですね。私は彼女ほど色々なことに挑戦できないので、尊敬するところでもあります!

相手から影響を受けたところは?

中茂:仲間と何かを頑張る姿ですね!周りを引っ張っていく力は私もカッコいいなと思っているので。

柗:私の良いところを客観的に見て教えてくれるので、自分に自信ができました。ダメな

ところもしっかり言ってくれるのがありがたいです。

コロナ禍で変わったところは?

柗:通話する時間が増えました!3年生の頃はよく部活の相談をしたり、今たまに何かと相談に乗ってもらいつつどうでもいい話もよくしています。

中茂:時間がある時は、部活の仲間や同学年を誘ってオンラインでゲームなんかもしてますね。

相手に伝えたいことは?

柗:実はめちゃくちゃ面倒くさいんじゃないかと心配してしまうほど何かと頼りっぱなしでいつも不安なんですけど、これからも多分頼ります。社会人になってからもよろしくお祈りします。

中茂:就職が無事決まって良かったです(笑)。柗明日花の次回作もいつか楽しみにしています!

SCU生 1DAY REPORT

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、大きく変わったSCU生の学生生活。授業は対面形式とオンライン形式を並行して実施し、サークルはオンライン上で活動しています。デザイン学部生と看護学部生は具体的にどのような学生生活を送っているのか、その1日に密着しました。



デザイン学部1年生のある1日

登校

1限に加工実習がある場合は作業着に着替える。



AM

加工実習。木工や金工を実際に行う。

昼休み

昼食をとったり授業の課題に取り組む。友達と話す。



パソコンでの写真加工など、グラフィックについて学ぶ。

PM

演劇サークル「デンコラ」で活動。対面ではなく、オンラインでの会議やワークショップ。または、飲食店でのアルバイトを週に2・3回。



放課後

看護学部1年生のある1日

登校

演習がある日の場合、長髪の方は髪をアップにまとめるなど身なりを整え、聴診器や必要な書類の準備、整理をする。



AM

看護に関する基礎的な知識を学ぶ。体のしくみを知る形態機能学や看護学など。

昼休み

友人と話す、昼食をとるなど休憩をする。



演習で、問診や脈拍を測る方法など多岐にわたる内容を学ぶ。

PM

北海道大学交響楽団に所属。コロナ禍のため総会やパート会などはオンライン、合奏は人数制限を設けて活動している。



放課後

SCUの COVID-19 対策

大学全体では？

柔軟な対策と、学生への手厚い支援を行っています。

授業 オンライン授業の実施、クラス分けによる人数分散、前期・後期授業科目の一部入れ替え、クォータ制の一部導入

設備 消毒液やペーパーの設置、ビニールカーテンの設置

取り組み 履修登録など各種手続きのオンライン化、施設利用時のQRコードによる入退室ログ記録検温報告、119システム利用の呼びかけ、登校できない期間は受講用機材を貸し出し(ノートPC、Wi-Fi機器)



デザイン学部の授業では？

入学早々にオンライン授業となった1年生にとって、対面授業は唯一の交流の場です。しっかり対策を行い、安心して授業に参加できるようにしています。

講義 原則、遠隔授業

実習・演習 原則、対面授業。座る席を列ごとに最大2人、前後は1列空け、可能な限り接触を避ける形で実施。1年次前期の「材料加工理論/実習Ⅰ」では、広いスペースが確保でき、換気もしやすいB棟で十分に間隔を空けて行っています。明るい陽が差し込む中、しっかりマスクをし、使用した材料や機材は自ら消毒をするなど、全員が行動に責任を持って作業を進めています。

看護学部の授業では？

札幌市立病院と隣接する看護学部は、特に対策を徹底しています。

講義 原則、遠隔授業

実習・演習 多くが対面授業ですが、2週間前から体温を測り、外出先を記入した健康管理表を提出するなど何日も前から準備しています。グループの細分化、使用するベッドは一つおきに間隔を空けるなど距離を確保。貴重な直接交流の機会である実習では、毎回同じ人同士ではなく組み合わせを変えるなどの工夫も。

登校中 大学から配布されたフェイスシールドを必ず着用し、私語は禁止。休憩場所も学籍番号で決められているなど最低限の接触に。一度でも触れたものは全て各自で消毒しています。

先生!

今どんなコトやっていますか?

デザイン学部と看護学部の先生方に、現在取り組んでいる研究や活動、そしてその思いを伺いました。この大学にはどんな先生がいて、どんなことを行っているのかをご紹介します!



デザイン学部
齊藤 雅也
先生



看護学部
定廣 和香子
先生



デザイン学部
横溝 賢
先生

●SCUの教員になるまでの道のりは?

大学院(修士)の修了後は企業に就職予定でしたが、ゼミの先生に「4年次の卒業論文を英語で書いてジンバブエの国際会議で発表しない?」と誘われました。翻訳ソフトがない時代、苦勞して書いて海外デビューし「大学で研究するって面白いかも!」と思い、帰国翌日に「先生、博士(後期)課程にいきたいです!」とっていました(笑)

●コロナ禍でのオンライン授業ならではの苦勞や変化は?

オンデマンド式の授業準備がたいへんでした。毎週ひーひー言いながらの自転車操業。学生の気持ち少しわかりました(笑)。でも、教材の感想を学生が送ってくれたり嬉しいことも。

●いま力を入れている研究・プロジェクトは?

一つは、札幌市円山動物園のデザインです。これまでさまざまな動物舎の設計に関わり、2021年はオランウータン舎の新築工事が始まります。寒冷地・札幌で、熱帯雨林の室内気候を省エネに配慮しながらどう再現するか?究極の熱環境デザインです。もう一つは、AI技術を活用したMaaS(Mobility as a Service)社会実験プロジェクト。地下鉄やバスの路線にユーザーが時間調整して乗降する現在の仕組みを逆転して、乗りたい時に乗って行きたい場所に便乗で移動できる仕組みです。街の風景が変わりますよ!

●関心ごとを教えてください!

AIを活かした都市・建築環境デザインに関心があります。札幌は2030年冬季オリンピック・パラリンピックの候補地。競技施設、選手村、選手・市民の移動、除雪、感染症対応などを細やかに実現し、市民が幸せになる「AI五輪」をデザインしたいですね。実はアイスホッケー競技歴30年でもあります(笑)

●SCUを目指す人へメッセージをお願いします!

デザインは、新しいカタチを創り人々を幸せにすることですが、新たなカタ(社会の仕組み)を創ることも必要です。美しいだけでなく機能的に良質で持続性あるモノ・仕組みでなければいけません。この分野に興味を持つ皆さんを応援し、社会で活躍できる人材の育成を目指しています。

●SCUの教員になるまでの道のりは?

高校生の時は演劇部に夢中でしたが、女性でも自立して生きていける職業に就くため千葉大学看護学部へ入学。演劇への思いを諦められず、休学して演劇集団「円」の研究生になりましたが、演出家の先生に「お前は看護師になれ」といわれ復学。戻ってみると3年次からの看護学の授業が面白く、卒業して東京通信病院に就職しました。その後、千葉大学大学院看護学研究科に進学。研究に夢中になり、教員の道を選びました。

●コロナ禍でのオンライン授業ならではの苦勞や変化は?

「スタートアップ演習」では、初対面でも友人ができるような授業にしたいと思い、毎回ベアを変更するフォークダンス方式にするなど工夫しました。「遠隔授業でこんなに仲良くなれると思っていなかった」と感想をもらった時は、本当に良かったと思いました。デザイン学部の先生と打ち合わせをして臨むので、その効果も大きかったと思います。

●いま力を入れている研究・プロジェクトは?

ART in Hospitalの研究です。本学ならではの研究として力を入れています。山田良先生という類まれな才能を持つアーティストの力をお借りし、道内の病院にアート作品を設営しながら、病院にアートを展開することの意味と手法を追求しています。

●関心ごとを教えてください!

元々アートが好きで、本学でデザイン学部の先生とお仕事をするようになってから関心が再燃しました。漫画やアニメ、小説、ダンスを見るのも好きです。アートに対する造詣を深めながら、なぜ「Nursing is an Art」と言われるのか?を皆さんに説明できるようになりたいと思っています。

●SCUを目指す人へメッセージをお願いします!

本学は、デザインと看護の連携という日本でも希少な取り組みを行っています。異なる考えや関心を持つ人たちと出会い、共通の課題に挑戦してみる。そのことで視野が広がったり、それぞれの専門性について深く考えることができるようになるのではないのでしょうか。「デザインに興味がない」「医療関係は苦手」と言う人ほど本学で学ぶ価値は高いかもしれません。

●SCUの教員になるまでの道のりは?

広告代理店で働いているうちに「デザインって何だろう?」という問いを持ち、退職してイタリアへ。そこでブルーノ・ムナリデザイナー集団「メンフィス」の産業とデザインの関係に関心し姿勢や、素材や形、テクスチャの構成実験をして製品デザインを行うという、知的で複雑なプロセスが溝にはまり、実務家から研究者になりました。

●コロナ禍でのオンライン授業ならではの苦勞や変化は?

オンライン授業は学生の様子を見ようとしても見れない一方通行なのですが、2年次前期の「ビジュアルライゼーションⅠ」では逆にその特性を生かし、ラジオ形式で授業を進めることに挑戦しました。

●いま力を入れている研究・プロジェクトは?

「道東昆布のデザインをリサーチ KONBOOK」です。様似町と厚岸町の現地調査をしてわかったこと(昆布の質感や色)をビジュアライズして、パッケージデザインを提案するというもの。依頼されるがままにパッケージを提案するのではなく、学生の機動力を生かし、現場に湧き出る人々の営みの魅力を知り、昆布の製品ブランドづくりに活かすことが大学の役割だと考えて取り組みました。

●関心ごとを教えてください!

依頼されて、引き受けて、納品して、という従来のデザインプロセスではなく、目の前にいる市民と一緒にものづくりに取り組むことに関心を持っています。例えば、前述の「KONBOOK」で行ったプロセスを、石山地区で見られる札幌軟石で行おうとしています。告知をしたところ、石山地区のおじちゃんと盆栽の鉢を軟石でつくるクラブに参加することになりました。(もらった盆栽をうっかり枯らしてしまいました!)

●SCUを目指す人へメッセージをお願いします!

デザイン学部に興味のある人は、「こんな物があつたらいいな」「こうしたらいいのにな」と思っている人たちだと思います。デザイナーは社会と関わりながらものづくりに関心する熱心な人たちですが、実際にどのようにものづくりをしているのか、その裏側をぜひ知ってほしいです。あなたもSCUでデザインを学んでみませんか?



演劇部 デンコラ

コロナ禍でも桑芸祭公演、卒業公演などオンラインで発表する作品を2カ月ほど前から準備しています。対面活動禁止が解除されれば対面でどんどん活動していきたいです！

美術部 noumenon



コロナ禍は個人作業でできることを中心にポストカードを出品したり、無人でのグループ展などをしていました。今後はSNSやインターネットを使った新たな試みをしてみたいです！



YOSAKOIソーラン部 ~真花~

コロナ以前は週に3日の活動頻度で、YOSAKOIソーラン祭りに向けての練習、出張演舞や学校祭などイベントに向けての練習などを行っていました。現在はあまり活動できていませんが、大学が使用できるようになったら活動を再開したいと考えています！



軽音楽部 halo

ライブを2、3カ月に1回行っていましたが、現在は年に一度学校祭で配信ライブを行っています。コロナ禍でも音楽を楽しめる活動を模索していきたいです！



ダンスサークル VOLUME

コロナ以前は週に2、3日の活動頻度で、学校祭や卒業パーティーでの作品作りをしたり、外部イベントに参加したりしていました。コロナ禍が落ち着いたなら、例年のように学校祭やイベントにみんな出演したいです！



茶道部 cha部

毎週お茶出しの練習をしたり、学校祭でお茶会を開催したりしていました。これからは人数制限の上でお茶出しやお茶たての練習を行ってきたいです！



陶芸同好会 ころんと

最近発足したばかりですが週に一回、活動する予定です。土だけでなくガラスなど他の素材の体験も考えています！気軽に陶芸を楽しんでほしいです！



地域交流ボランティア同好会 act

地域のお祭りやイベントに参加して、お手伝いや健康教育を行っていました。これからはオンラインで健康教育などの交流を行ってきたいです！



バドミントンサークル

月に約2回の頻度でバドミントンの試合や打ち合いを行っていました。大学が使用できるようになったら大学体育館で活動したいです！



アウトドアサークル PEAK

コロナ以前は年に一回、屋外でバーベキューをしていました。コロナ禍が落ち着いたなら、また活動したいと考えています！



部活・サークル・同好会



どんな風に活動できる？

今後の活動は？

コロナ禍で思うように新たな挑戦をしたり今後の活動について

活動できなかったり、大きく変化した部活・サークル・同好会。聞きました！



カレー研究サークル SCUカレー研究会

学校祭でのカレー出店やその試作会などを行っていました。これからは話題のカレー屋さんに行ったり、密にならないように配慮しながらキャンプをしたりと考えています！



バレーボール部

コロナ以前は月に1回練習をしていました。現在は活動できていませんが、新入部員がたくさん入ってくれたので、これからは以前の頻度以上に活動していきたいです！



球技同好会 Mt.

コロナ以前は月に2回程度、大学アリーナでバレーやフットサル、卓球などを行っていました。コロナ禍が落ち着いたならまた活動をしたいと考えています！



当事者研究同好会 のっきんおん~レッツ! 当事者研究!~

当事者研究とは、自分のかかえる生きづらさの意味とメカニズムについて語りを通しながら解明し、新しい自分の助け方を仲間等と共に楽しく模索していく活動のこと。Zoomを用いた当事者研究への参加をしています！



ボードゲーム同好会 H.O.M.E

オンラインでできるゲームを中心に、少人数・不定期で楽しくボードゲームをしています！多くのボードゲームは対面でないと遊べないものばかりですので積極的にキャンパスでの活動をしていきたいです！



ふまねっと同好会 COC STUDENT PLAZA

札幌市南区の方と一緒にまこまないキャンパスでふまねっと活動をしていました。これからは定期的にミーティングを行いながら交流を深めていきたいです！



ワークショップ研究会 苑

ワークショップに関するレクチャーとしてデザイン学部教員による特別講座を開講、SCUオープンキャンパスの学生企画の企画・運営もしています。対面でのイベント・ワークショップの開催など活動の幅を広げていきたいです！



絵本ボランティアサークル しゃぼん玉

桑芸祭や保育園、児童館などで絵本の読み聞かせや子どもとのふれあい活動をしていました。外部への読み聞かせが難しいので、コロナ禍では美術部との合作で絵本を作っています！



服飾製作部 Alice

ファッションショーや写真集を出したり、モデルさんに服を着用してもらい、写真スタジオで撮影をしていました。今後は主にTwitter企画や、桑芸祭でのオンラインでのファッションショーを行っていく予定です！



その他の部活・サークル・同好会

写真映像部「SEED(シード)」/アルティメットサークル「Fly☆Fly」/吹奏楽サークル「芸術の森 音楽隊」/団地同好会「団地さーくる」/創作活動サークル「創-KIZ-」/グラフィックデザイン部「chips」